

はじめに

今日、インターネットが我が国の産業構造から家族・個人の生活スタイルまでを幅広く変容させている。今や、携帯電話を含めるとインターネット利用者のいる世帯は82.8%に、ブロードバンドの世帯普及率が36.2%に上り、ブロードバンドの利用者数は3,000万人を超えるに至っている。

インターネットが通信の世界においてメジャーな存在となり、プラットフォームとして台頭してきたことにより、ITとネットワークの融合（コンバージェンス）が出現した。インターネットの爆発的な普及がさまざまなIT関連技術を同質化させ、情報通信技術（ICT）として一気に発展したことによるものであろう。今後は、さらに通信と放送のコンバージェンスや、固定と移動のコンバージェンスが起き、インターネットがドライビングフォースとして一層大きな役割を果たすと期待される。

さらに注目すべきは、インターネットによって流通している情報量が爆発的に伸び、それがさらに大きな技術革新を生む現象である。人間が活用できる限界をはるかに超えた情報がインターネットによって流通している。それはモバイルであり、ブロードバンドであり、そしてその先のユビキタス環境を使ったコンテンツであり、インターネット環境を使った事業創造、または消費者を対象としたeライフを提供するようなビジネスである。インターネットによるIT産業の発展のためには、健全で旺盛な利用を社会全体で持続的に拡大することが重要であり、セキュリティやリテラシーの面で、インターネット協会としても利用者に対する支援活動を行っていききたいと思う。

また、このような変動の力は我が国だけにとどまるものではなく、国際的にも顕著な動向である。日本のエンジニアが国際的に活躍することに対して、より真剣に真正面から取り組むべきと感じており、インターネット協会が中国と韓国との三者で開催しているアジアブロードバンドサミットも意義深いものであると思う。

このインターネット白書は1996年の発行以来10巻目となる。産業と利用の両面において、新たな発展の時代の到来を刻印し、今後のインターネットの方向をも指し示す貴重な一里塚として多くの読者の方々の期待に応えるものと確信する。

財団法人インターネット協会 理事長 金杉 明信



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp